

会 議 記 録			
会議の名称	京都スタジアム（仮称） 検討特別委員会		会議場所 全員協議会室
			担当職員 鈴木
日 時	平成29年1月20日（金曜日）	開 議	午後 1時30分
		閉 議	午後 2時20分
出席委員	◎小島 ○平本 三上 山本 福井 齊藤 菱田 馬場 藤本 木曾 湊 石野		
執行機関出席者			
事務局出席者	門事務局長、山内次長、船越副課長、鈴木議事調査係長、三宅主任、池永主任		
傍 聴	市民2名	報道関係者0名	議員4名（奥村、奥野、並河、小松）

会 議 の 概 要

13：30

1 開議

[小島委員長あいさつ]

[事務局長 日程説明]

2 案件

（1）質疑等項目の確認について

<小島委員長>

前回の当特別委員会で、質疑等項目について意見を交わす中で、委員会として執行部に送付することを決定した。本日はその内容を確認したい。
事務局に資料の説明を求める。

[議事調査係長 資料説明]

<小島委員長>

それでは、質疑等項目一覧表の番号順に内容を確認していく。

【No.1】

<小島委員長>

No.1の内容について、これでよいか。

—全員了—

【No.2】

<小島委員長>

No.2の内容について、これでよいか。

—全員了—

【No.3】

<小島委員長>

№.3 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【№.4】
＜小島委員長＞
№.4 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【№.5】
＜小島委員長＞
№.5 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【№.6】
＜小島委員長＞
№.6 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【№.7】
＜小島委員長＞
№.7 は、3 会派の内容をまとめているが、内容はこれでよいか。
＜馬場委員＞
スタジアムで試合等がない時に、閑散とした状況でどのような警備体制となるのかについて質疑したい。
＜小島委員長＞
当日の質疑の中で対応いただくようお願いする。

【№.8】
＜小島委員長＞
№.8 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【№.9】
＜小島委員長＞
№.9 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【№.10】
＜小島委員長＞
№.10 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【№.11】
＜小島委員長＞

No. 1 1 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【No. 1 2】
＜小島委員長＞
No. 1 2 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【No. 1 3】
＜小島委員長＞
No. 1 3 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【No. 1 4】
＜小島委員長＞
No. 1 4 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【No. 1 5】
＜小島委員長＞
No. 1 5 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【No. 1 6】
＜小島委員長＞
No. 1 6 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【No. 1 7】
＜小島委員長＞
No. 1 7 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【No. 1 8～No. 2 0】
＜小島委員長＞
No. 1 8～No. 2 0 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【No. 2 1】
＜小島委員長＞
No. 2 1 の内容について、これでよいか。
—全員了—

【追加項目】

<小島委員長>

当日意見のあった治水について、新たに項目に加えているが、内容はこれでよいか。

—全員了—

【No. 2 2】

<小島委員長>

No. 2 2の内容について、これでよいか。

—全員了—

【No. 2 3】

<小島委員長>

No. 2 3の内容について、これでよいか。

—全員了—

【No. 2 4】

<小島委員長>

No. 2 4の内容について、これでよいか。

—全員了—

【No. 2 5】

<小島委員長>

No. 2 5は資料請求の内容を、備考に加えている。これでよいか。

—全員了—

【No. 2 6】

<小島委員長>

No. 2 6の内容について、これでよいか。

—全員了—

<小島委員長>

それでは、質疑等項目一覧表を執行部に送付し、答弁を求めることとする。番号については整理し、最終的には22項目とする。委員会として送付するため、会派名は表記しない。また、質疑等項目一覧表の文言整理については、正副委員長に一任願う。

<三上委員>

あまりできることを自分の中で想定していないので、想定して考えなければいけないと思う。財政上の問題をすべて明らかにするという内容に含まれると思うが、スタジアムの敷地内の経費は京都府が負担するとしても、駅からの誘導等の経費は市が負担するのか。実際に完成してからの管理運営費用について質疑してよいか。

<小島委員長>

運営上の想定内のことであり、それなりに負担いただけるものと思っている。当日の質疑の中で対応いただきたい。

（２）参考人について

<小島委員長>

前回の特別委員会で、参考人招致についての意見があった。どのように取扱うべきか、意見をいただきたい。

<馬場委員>

議論を深める中で、前市長や京都府に聞かなければならないことがあれば、その際に課題を整理して、参考人招致するか決定していけばよい

<木曾委員>

必要となった場合に、招致するということで進めていただきたい。また、必要であれば、経済効果を算出された先生を参考人招致することも考えていけばよいのではないかな。

<三上委員>

亀岡市が答えられる内容と、京都府でなければ答えられない内容がある。すでにある資料で早く出せるものについては、事前に提出いただきたい。その方が、疑問点を整理し吟味できるし、効率がよい。このことは、正副委員長で調整いただきたい。例えば、鑑定評価されているのであれば、その資料を提出いただきたい。このようなことを正副委員長から伝えていただき、対応できるかの見通しも確認いただきたい。

<齊藤委員>

先ほど三上委員は、スタジアムができるとは思っていないと発言された。その前提で資料請求して、制止することばかりを考えるのであれば、いかがなものかと思う。先ほどの発言は撤回していただき、前向きに平等に考えていただくことをお願いしたい。

<三上委員>

齊藤委員がおっしゃったような意味ではなく、想定がなかなかしにくいという話をしているだけである。何も反対のためにこの場にいるのではない。撤回する必要はないと考える。言葉がまずいのであれば、そのように捉えていただきたいと考える。

<小島委員長>

特別委員会であり、様々な意見がある中での会議体である。よろしく願いしたい。

<木曾委員>

京都府の来年度予算が２月には出てくる。亀岡市議会でも、３月定例会は目の前に来ている。このことも考慮しながら、特別委員会に素早く資料提出いただけるよう、お願いしたい。予算特別委員会との兼ね合いもあり、財源や土地購入のことも含めて整理しながら、京都スタジアム（仮称）検討特別委員会として、取扱いを整理いただきたい。

<福井委員>

３月定例会での予算審議までに追求できることと、３年から５年もかかることがある。それを同じところを出してやっていけるのか。私は最初からずつと言っている。優先的に何を扱うかについて、協議しなければならない。

<馬場委員>

資料が膨大なものは、閲覧できる体制をとらなければならない。持ち帰り

きるものは配付いただければよい。設計図等すぐに出せるものを整理していただきたい。

<木曾委員>

京都府が本体工事を行うので、京都府でなければわからないことがある。本体工事に付随して、亀岡市が対応しなければならないことについて、この特別委員会で中心に取扱わなければならない。本体工事の設計等が明らかになった段階で、その議論をしていきたい。亀岡市として整理しなければならない部分を重点的に整理すべである。また、資料はできるだけ速やかにいただくことが大事である。

<菱田委員>

いくつかの分類をしているが、次の会議ではこの分類について検討し、その次は残りの分類を検討するというように、進めていってはどうか。1回でできる内容と、継続する内容がある。正副委員長で整理いただきたい。

<小島委員長>

現在質疑できる内容と、長期的に扱うものとの分類を正副委員長に一任いただき、整理していきたい。

3 その他

(1) 次回日程について

<小島委員長>

回次の特別委員会の日程としては、3月定例会が始まるまでの、2月2日から2月3日で考えたいがどうか。

<事務局長>

2月2日、3日の午前、午後とも対応可能である。

<小島委員長>

2月2日午前10時からで決定したい。

<藤本委員>

2月2日午前10時から開催し、すべての項目を検討するのか。

<木曾委員>

何を検討するのか。議員だけなのか、理事者も入るのか。また、内容を整理する必要があるのではないか。

<事務局長>

所管部長が答弁者として入り、整理いただいた質疑等項目の答弁を行うこととなる。また、その答弁に対する質疑もあわせて行うこととなる。その際に答えられない内容もあると思うので、その後においても順次議論を深めていただき、必要に応じて特別委員会を開催いただく方向で検討いただきたい。

<木曾委員>

すべての質疑等項目を理事者が説明するのか。時間が足りないのではないか。

<事務局長>

午後から開催いただくのであれば時間がとれるが、午前の開催であれば2時間程度しかないので、再度特別委員会を開催いただく場合もある。京都府議会は2月15日開会、3月22日閉会の予定である。亀岡市議会も2月15日に臨時会が開催される見込みである。進行に応じて、委員間でどの項目を検討するか等についても協議いただきたい。執行部としては、現在わかって

いる内容でしか答弁できないので、承知いただきたい。

<齊藤委員>

京都府に関わる部分が多く、その情報が出ないとわからないことがたくさんある。その部分は省いて進めてはどうか。

<小島委員長>

執行部の答弁は、現段階で答弁できるものとそうでないものがある。

<三上委員>

委員長から、京都府でないとわからないという答弁にならないように、連携をとるべきだと執行部に伝えていただきたい。

<木曾委員>

2時間では時間が短いので、午後から開催する方がよいのではないかと。もしくは、午前から開催し午後も続けて開催するかどちらかである。

<齊藤委員>

2月3日の午前と午後で開催するのがよい。

<菱田委員>

項目を区切って検討しないと整理できないのではないかと。今すぐ答えを出せる内容や、京都府が所管する内容、また、経過をみていく内容等様々である。

<小島委員長>

今回は、2月2日午前10時から開催する。進行によっては、午後も継続することとする。また、重点的に取扱う内容は、正副委員長で整理する。

14:20